

くらし安心 Q&A

“こんなときどうする”



2008年4月から2009年3月まで、及び2010年4月から2011年3月まで、岩手日報社が企画した「くらし安心Q&A」のコーナーに、もりおか女性センターが毎月1回執筆し、掲載された記事をニュースレターにてご紹介します。
*内容は一般化してあります。



職場でのセクシュアル・ハラスメント

私は、パート社員としてある会社で働いています。最近、直属の上司からしつこく食事やドライブに誘われて困っています。仕事を大事に思い、頑張ってきましたが、上司のことを考えると憂うつになり、仕事に対する意欲がなくなってきました。職を失うことも怖いので、はっきりした態度がとれずにいます。どうしたらいいでしょう。

A 毎日職場に向かうのが嫌になってさぞかしつらい思いをしておられることと思います。

あなたの身の上で起っていることは、セクシュアル・ハラスメント(セクハラ)と呼ばれ、社会的に許されなことです。

セクハラは、働く人個人の尊厳を傷つけ、能力の十分な発揮を妨げるとともに職場の秩序を乱します。あなたのようなパートや派遣など職場の中で地位の低い人などに対し、強い立場にいる人が行うことが多いのです。そういう意味で卑劣な行為とも言えます。

自信を持ってはっきりとそのつもりはないことを相手に伝えましょう。それが無理なときは、社内に相談窓口がある場合はそこに相談しましょう。組合でも相談にのってもらえるかもしれません。

もしかすると、社内で同じ思いをしている女性がいるかも知れません。同僚とも話し合えるようであれば、一緒に事業主側と話し合うことができるので心づよいですし、問題の解決に向かうと思います。

もりおか女性センターや県の男女共同参画センターの相談室や、労働局雇用均等室などにも相談できます。2006年6月に男女雇用機会均等法が改正され、事業主に対しセクハラが起きないように雇用管理上必要な措置をとることが義務付けられました。会社の外であっても仕事の延長上と思われる場合は、セクハラとみなされます。ですから、あなたを守るためにも、また、会社のためにも堂々と主張することが大事です。

もりおか女性センターでは、働く女性が自分の意見をきちんと言えようようになるための自己表現講座なども開き、働く女性を応援しています。一人前の仕事ができる人として、自分の意見を言うことは非常に大切なことです。そして女性も安心して主張したり、仕事ができる環境が一日も早く整うようになるとよいですね。

● 女性相談 (本館)

相談受付電話 **019-604-3304**

女性がかかえる、家庭や職場、身の回りのさまざまな悩みを、専門の相談員と一緒に考えます。性別や社会通念にとらわれず、一人ひとりの生き方を尊重する社会の実現をめざして、相談室はあなたらしい生き方を支援します。

- 相談には電話相談と面接相談があり、予約が必要です。
- 相談は無料です。秘密はかたく守ります。
- 相談開設時間

	10:00	17:00	20:00
月	10:00 ~ 17:00		
火	10:00 ~ 17:00		
水	10:00 ~	20:00	
木	10:00 ~	20:00	
金	10:00 ~ 17:00		

(毎月第2火曜日、年末年始、土・日・祝日は休み)



もりおか女性センター

管理・運営：特定非営利活動法人 参画プランニング・いわて

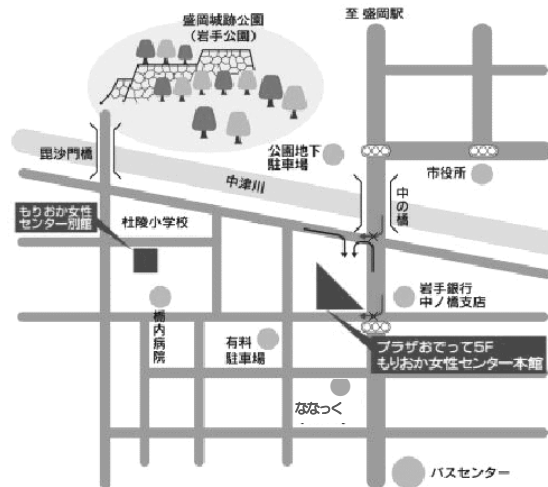
もりおか女性センターは、女と男がともに参画する社会をめざして女性をとりまく様々な問題を考え、解決するための施設です。男女を問わず、すべての市民が気軽に利用できます。

■ 本館

〒020-0871 岩手県盛岡市中ノ橋通 1-1-10 プラザおでって5階
電話番号 (019) 604-3303 FAX 050-2013-4750
開館時間 月曜日～金曜日 9:00～21:30 (土日祝 17:00まで)
休館日 毎月第2火曜日、年末年始

■ 別館

〒020-0878 岩手県盛岡市肴町 2-8
電話番号 (019) 624-3583 (FAX 兼)
開館時間 月曜日～金曜日 9:00～21:00
休館日 土曜日、日曜日、祝日、年末年始



(バス)
盛岡駅より茶畑・バスセンター方面行き バスセンター前下車
本館まで徒歩3分、別館まで徒歩8分

※女性センターには、本館・別館ともに専用の駐車場はありません。
おでって地下駐車場や近隣の有料駐車場をご利用ください。

ホームページ <http://mjc.sankaku-npo.jp>

あとかぎ

◆芽でる塾などを受講され起業された皆さんが、近況報告のため次々とセンターを訪れてくださいました。新しく事務所を構えた方、新商品を出された方など、皆さんイキイキされていてお話を伺っているこちらも嬉しくなります。今年の芽でる塾もいよいよスタートしました。今年はどんな皆さんにお会いできるかとても楽しみです。(M)

◆もりおか展で上映した「毎日がアルツハイマー」は、私も向き合うだろう「認知症」に、プランAがだめならプランBを…と介護する側の肩の力を抜いてくれる、そんな映画でした。(S)

ひとひと
—女と男、ともに参画する社会をめざして—

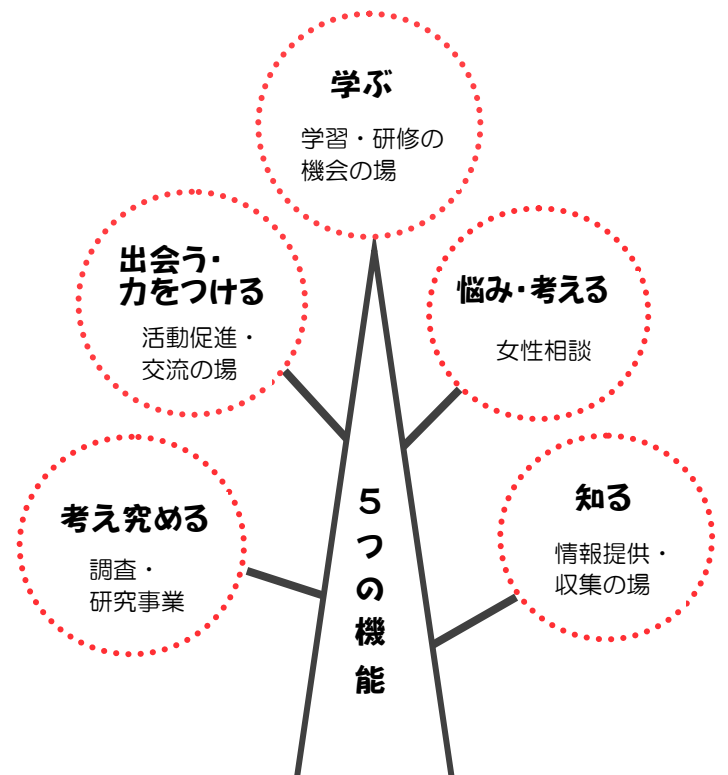
もりおか女性センター

2013年
7月
No. **43**

ニュースレター

内容

- ◎ 知事表彰受賞!
- ◎ 起業応援ルームからのお知らせ
- ◎ 講座の情報
- ◎ 市民団体支援事業 企画募集!
- ◎ 事業終了報告
- ◎ くらし安心Q&A “こんなときどうする”



平成25年度事業テーマ
『学び、つながり、明日(あした)を築く』

発行：もりおか女性センター

平賀圭子理事長が知事表彰を受賞しました！

もりおか女性センター指定管理者であるNPO法人参画プランニング・いわての平賀理事長が、『平成25年度いわて男女共同参画社会づくり功労者表彰』を受賞しました。



平賀理事長と達増知事

これは、東北初となる盛岡市への配偶者暴力相談支援センター設置に尽力したことや、東日本大震災後の被災地支援活動、岩手県男女共同参画審議会委員を務めるなどの活動が認められたものです。



6月16日の表彰式で平賀理事長は「今回の受賞は、私一人のものではなく、周りの方々すべての力を私が代表していただいたと考えている。岩手に生まれてよかったと思われる社会づくりに向けて今後も精進していきたい」と謝辞を述べました。

● 起業応援ルーム「芽でるネット」からのお知らせ

□ IT活用講座【沿岸地区（宮古）】

日時：8/31(土)、9/1(日)10:30~15:30
会場：岩手県立大学宮古短期大学部情報処理演習室
対象：起業や就職を目指している女性 20人
内容：Word、Excelの基礎と応用、インターネットの基礎など

無料です！



□ 女性起業芽でる塾 in 盛岡 実践編

日時：9/7(土)、8(日)13:00~16:30
会場：女性センター別館
対象：起業を考えている女性 15人
内容：起業の基礎知識を知り、具体的な一歩を踏み出す行動計画を作ります。

□ 芽でるネットパソコンミニセミナー「ちらしやPOPを作ってみよう！」

日時：9/10(火)13:00~16:00
会場：女性センター別館
対象：起業や就職を目指している女性 5人



※内容、申込み方法など詳しくはちらしやホームページでご確認ください。

＜起業事業に関する申込み・問い合わせ＞

起業応援ルーム 芽でるネット ☎ 019-624-3583

URL <http://www.sankaku-npo.jp/mederunet/>

※最新情報はこちらから！

芽でるネット

検索

● 講座情報

「子育て応援隊！～あそび入門～ ジジジといっしょにつくってみよう！あそんじゃおう！」

おじちゃん
出番ですよ～

～工作あり、音楽ありの楽しい講座です！～

内容：①「身近なぐいぐいでいっしょに「つくる」ことで「あそんで」みる
②「とんで、まわって、あそびうた！」
日時：8/25(日)、9/1(日)全2回 10:00~12:00
対象：おじいちゃんと4歳～小学校低学年のお孫さん
定員：10組
会場：もりおか女性センター 別館
参加費：無料
申込方法：7/25(木)10:00～ ☎ 019-624-3583 にて先着順に受付

「思いを力に変える、 女性のためのエンパワーメント塾」

公開講座
募集中！

国際社会、憲法、働き方と女性を取り巻くさまざまな問題について学びます。生き方や考え方のヒントを発見し、思いを力に変えていきましょう。

開催日	内容
7/11(木)	「見えない糸でつながってる？」～“女性(わたし)”と“国際社会”の関わりを考える～ 講師：岩手大学男女共同参画推進室学術研究員 山下梓さん
8/8(木)	「憲法草案作成に込めた平和への思い」～ベアテ・シロタ・ゴードンのビデオを観て考える～ 講師：NPO法人参画プランニング・いわて理事長 平賀圭子
10/10(木)	「女性と労働」～女性(わたし)の仕事と私生活(こと)を考える～ 講師：岩手大学人文社会科学部准教授 藤原千沙さん

日時：7/11(木)、8/8(木)、10/10(木) 13:30~16:30
会場：プラザおでつて 3F 大会議室
対象・定員：女性 各回10人
参加費：無料
申込方法：現在、☎ 019-604-3303 にて先着順に受付中

● 「市民団体支援事業」企画募集！

もりおか女性センターと一緒にイベントを作り上げてみませんか？「地域活動と男女共同参画」をテーマとした事業企画を広く市民から募集します。



【対象】主に盛岡市内で活動している市民団体
【内容】女性センターと連携しながら、市民団体が事業企画から運営まで主体的に行います。事業企画（講演会やワークショップなど）と、展示企画を募集。
【実施日程】9/28(土)～29(日)
【会場】おでつて3階 大会議室、小会議室、ロビー（展示）他
【募集期間】7/10(水)～7/24(水)17:00 締切
【応募方法】所定の申込用紙を女性センター窓口にて配布、またはホームページからダウンロードし、必要事項を記入の上、応募ください。
*助成金等支援内容の詳細につきましては、申込用紙をご覧ください。
【問い合わせ】もりおか女性センター本館 ☎ 019-604-3303

● 事業終了報告

男女共同参画週間 <6/14(金)～20(木)> 「もりおか展 2013」終了

国がさだめている男女共同参画週間に合わせ、もりおか女性センターでは上記期間、もりおか展を開催しました。期間中は、パネル展示やビデオ上映、図書展示のほか、6/16には映画「毎日がアルツハイマー」上映会&トークを展開、大盛況のうちに終了しました。

ドキュメンタリー映画

「毎日がアルツハイマー」～上映会&トーク～

*映画監督 関口祐加さんと映画評論家 松本侑子さんのトークより一部紹介

松本：この映画を私は何回も見ましたが、毎回大笑いしながら感動しています。この作品は映画評を書くネタが豊かにある映画です。この映画がつくれるあたりからお聞きしたいと思います。



関口：どうして母を撮りたいかっていうと、ドキュメンタリー監督なら誰でも魅力的な被写体を探している。それ以前の母は良妻賢母で、私は母からするとガッカリする娘で母の願いと違っていた。そんな母が認知症になったら明るくさばけて解放されたようになっていて監督の目からみた母は、なんとも魅力的だったんですね。忘れていくんですけどすごく良いんですね。認知症を撮りたかったというより、認知症になって魅力的になった母を撮りたかったんです。



松本：2009年にスタートしたこの映画は、誕生日を2週間前に祝ってもらったことをおばあちゃんが忘れたことから始まる。その場面で孫のこっちゃんが「おばあちゃん、忘れた？」って聞くとおばあちゃんは「ボケた～♪ボケた～♪」って歌って言う。それでみんなで笑って終わる。誰も「忘れちゃったのね、困ったわね、情けないわね」なんて全然言わない。ワハハって笑って次の問題に行く。うまいと思いましたね。この映画の中で孫のこっちゃんが、重要な役割を果たしている。

関口：母は、ことこ(樹子)の言うことは全部わかるんです。

松本：ドキュメンタリー映画としてこの映画は画期的で触発され、勇気づけられ、認知症の概念を変えた映画です。私自身ボケると人格が変わるって全面的に思い込み、密かにおびえていたんです。ところが映画の中で「脳のわずか5%の海馬の細胞が壊されたりして記憶が失われていくけれど、残りの脳の95%は何ら変わらず正常に機能している」とおっしゃる新井先生のこの言葉にまさに気づきを与えられましたね。

関口：新井先生と遠藤先生に出会って本当に大きな力をいただきました。

松本：この映画は家族のあり方をしっかり考えさせてくれる映画でした。

【参加者の声】

■とても良かった内容でした。年代問わず、小・中・高…と家族で見てほしい映画だと思います。前向きに考えて生きて行こうと思うことができました。この映画の出会いに感謝いたします。
■内容には「今」を感じた。自分とも重なった。自分のこととして、その先はどうしたら良いのか問題も見えてきた気がする。なにしろ良い映画でした。

